



WhiteLock集中監視

取扱説明書

目次

はじめに.....	3
ご試用期間とユーザー登録.....	3
White Lock 集中監視ソフトのインストール.....	3
製品概要	4
監視施設毎に通報メッセージの記録が可能.....	4
受信メッセージの種類.....	4
受信メッセージの印刷.....	4
パソコン再起動時に収集の自動再開.....	5
ヘルプ編集機能.....	5
接続できる機器.....	5
前バージョンからの違い.....	5
インストール	6
インストール可能なパソコン.....	6
プリンタ.....	6
インストール方法.....	7
アプリケーションの起動	11
起動選択画面と、製品 ID の確認.....	11
収集前の環境設定	12
システム設定.....	12
システム名称.....	13
日報集計開始時刻、月報集計開始日.....	13
施設の登録と設定.....	13
施設毎の詳細設定.....	14
受信装置の接続ポート.....	17
受信メッセージを設定内容と照合する桁数.....	17
Windows の起動時に自動的に本ソフトを起動させる.....	17
設定終了後に既存の収集データを削除する.....	17
印刷設定.....	18
データのバックアップとリストア.....	19
設定の完了と保存.....	20
ヘルプ画面.....	21
収集開始から終了まで	22
収集の開始.....	22

施設毎に受信メッセージを確認する.....	23
受信メッセージ毎に作成できるメモ.....	24
日報月報の印刷.....	25
日報の印刷.....	25
月報の印刷.....	25
受信データの確認.....	26
収集の終了.....	26
試用期限について.....	27
1. 製品 ID の確認.....	27
2. ユーザー登録.....	27
3. 登録後の作業.....	27
補足.....	28
アンインストール方法（アプリケーションの削除）.....	28
試用期間を過ぎた時のメッセージ.....	29
印刷サンプル.....	30
メッセージ毎の印刷.....	30
日報印刷.....	31
月報印刷.....	31
Q & A	32
製品サポートについて.....	33

* 記載の会社名または製品名は各社の登録商標です。

* 本書に記載されている内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

* 本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

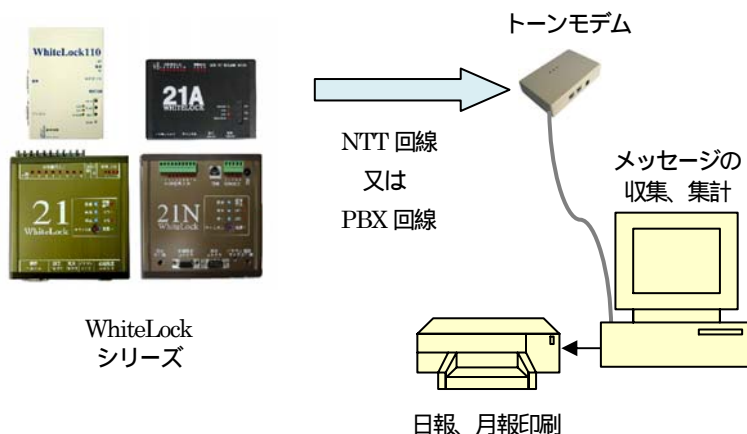
はじめに

このたびは、WhiteLock 集中監視ソフトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
WhiteLock 集中監視ソフトは、WhiteLock シリーズ (WhiteLock 110・21・21N) が通報した文字メッセージを受信し、自動収集するアプリケーションです。

WhiteLock110F・WhiteLock22 は対応していません。

収集した受信メッセージを監視施設毎の閲覧、日報、月報の集計印刷が行えます。

受信メッセージに対するメンテナンス記録まで行えますので、施設管理、保安業務などに最適です。



メッセージの受信には、トーンモデムを使用します

ご試用期間とユーザー登録

WhiteLock 集中監視ソフトは、予め 60 日間の試用期間が設定されています。
この、試用期間を過ぎてご利用になる場合はユーザー登録手続きを行ってください。

White Lock 集中監視ソフトのインストール

WhiteLock 集中監視ソフトは、弊社ホームページよりダウンロードする必要があります。
インストールを行うパソコンの能力や、ハードディスクの空き容量などを確認の上、インストール作業を行ってください。

インストール作業の詳細については、6ページの「インストール」をご覧ください。

製品概要

ここでは、製品の主な機能についてご説明します。

監視施設毎に通報メッセージの記録が可能

監視区域や施設が複数あるときに、予め設定された方法で受信したメッセージを自動的に施設毎に振り分け記録します。

受信メッセージの種類

受信したメッセージは、「緊急・警報」、「解除」、「通常」、「全解除」、「その他」の種類に振り分けることが可能です。

種類別に振り分けたメッセージは、監視画面では種類毎に色を変えて表示されます。これにより、故障や異常情報を素早くパソコンの画面で確認することができます。

受信メッセージの印刷

受信したメッセージを集計し、日報や月報としてプリンタで印刷することができます。

また、メッセージの種類を「緊急・警報」としたメッセージを受信したときは、自動的に印刷を行わせることも可能です。

日報印刷

受信したメッセージを受信した順番に集計し印刷できます。「前日の日報を印刷する」を選択すると、前日の24時間のデータを印刷します。システム設定画面の「日報集計開始時刻」で日報集計の区切りを変更できます。08:00に設定すると日報の集計時間は朝08:00から翌日の07:59までとなります。「印刷日時を指定する」を選択すると、集計したいデータの開始日時と終了日時を設定して印刷できます。

月報印刷

受信したメッセージを施設毎に集計し印刷できます。日報印刷同様、システムの設定画面の「月報集計開始日」で1ヶ月の集計開始日を自由に変更できます。

緊急・警報メッセージ受信時の印刷

「緊急・警報」メッセージを受信した時に、自動的に受信メッセージを印刷できます。

また、印刷される内容はその時に受信したメッセージ以外にも施設情報や、連絡先、過去に受信したメッセージも印刷されます。

パソコン再起動時に収集の自動再開

監視用パソコンが停電などの障害により電源がOFFになってから、再起動すると自動的にWhiteLock 集中監視ソフトを起動し、収集の再開を設定することができます。

パソコンの再起動時に、何らかの入力用ダイアログ（ネットワークのログイン画面）などが表示される場合などは、この操作を行わないと起動しない場合があります。

パソコンの電源がOFFの場合は、WhiteLock 集中監視ソフトも動作しませんので、このときの収集作業は行うことが出来ません。

ヘルプ編集機能

WhiteLock 集中監視ソフトのヘルプは、自由に編集することができます。

システムの管理状況に合わせて、メンテナンス方法等を入力してください。

接続できる機器

トーンモデムをご利用ください。

詳細は、トーンモデムの取扱説明書をご覧ください。

前バージョンからの違い

WhiteLock 集中監視ソフトは、バージョンアップに伴う以下の仕様変更がありました。

- ・Ver2.4 から Ver2.5 での変更点
- ・受信データに登録していないデータがあると日報月報の印刷が正常にできない問題を修正。

インストール

WhiteLock 集中監視ソフトをインストールする前に以下の内容を確認し、利用できるパソコン、プリンタを確認してください。

WhiteLock 集中監視ソフトは、パソコン、プリンタ、WhiteLock シリーズからのメッセージ受信用に、トーンモデムを使用します。

インストール可能なパソコン

・CPU	Intel® Celeron 300MHz 以上
・OS	日本語 Windows Me、Windows 2000(SP1 以降)、Windows XP
・ハードディスク	インストールに 50M バイト程度の空きエリアが必要
・メモリ	実装メモリ 64M バイト以上 (空き 32M バイト)
・モニター	解像度 800×600 ドット以上が表示可能なカラーディスプレイ
・ビデオカード	800×600 ドット以上で、256 色以上が表示可能なもの
・コミュニケーションポート	シリアルポート D-sub 9 ピンが必要 (トーンモデムとパソコンとの接続に必要)

Windows 2000、XP でインストールを行う場合は、管理者権限のユーザーでログインし、インストールを行ってください。

また、WhiteLock 集中監視ソフトで収集を行う場合は、ユーザーレベル以上でログインしてください。

プリンタ

A4 の用紙が印刷できるプリンタが必要になります。A4 以外には印刷できません。

プリンタドライバのインストールは、ご利用になるプリンタの説明書にしたがって予めインストールを行ってください。

[スタートメニュー] [設定] [プリンタ]で表示されるプリンタを使用するプリンタを 1 つにして、他のプリンタが登録されている場合は削除して下さい。この状態で印刷設定で使用するプリンタを選んでください。(Windows2000,XP)

印刷設定ダイアログで設定できる印刷サイズや給紙方法を変更しても反映されません。(全ての OS)

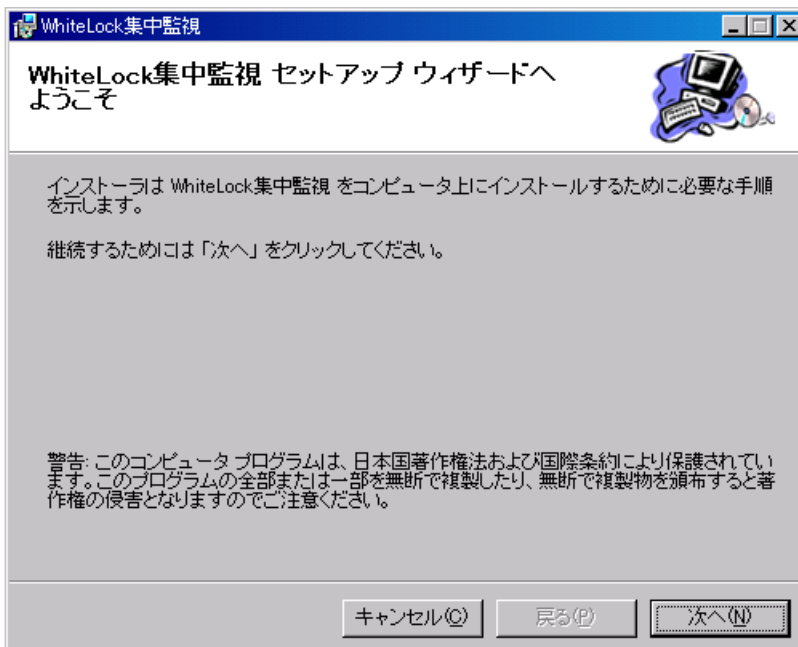
インストール方法

弊社ホームページのトップ画面から「ダウンロード」「設定ソフト」「集中監視システム」を選択します。次に「システムソフト README.txt」をクリックすると、インストール方法の説明が表示されますので、内容を確認した後に「システムソフトダウンロード」をクリックします。

ここでパソコンに保存してからセットアップを行いたいときは、ファイルのダウンロード画面で、「保存」ボタンを押しますと「名前を付けて保存」の画面が表示されます。パソコンの適当なフォルダ（C:\TMP など）を指定して「保存」ボタンをクリックします。保存したフォルダの[KANSHEX.EXE]をダブルクリックするとセットアップが始まります。

1. SETUP.EXE を実行してください。

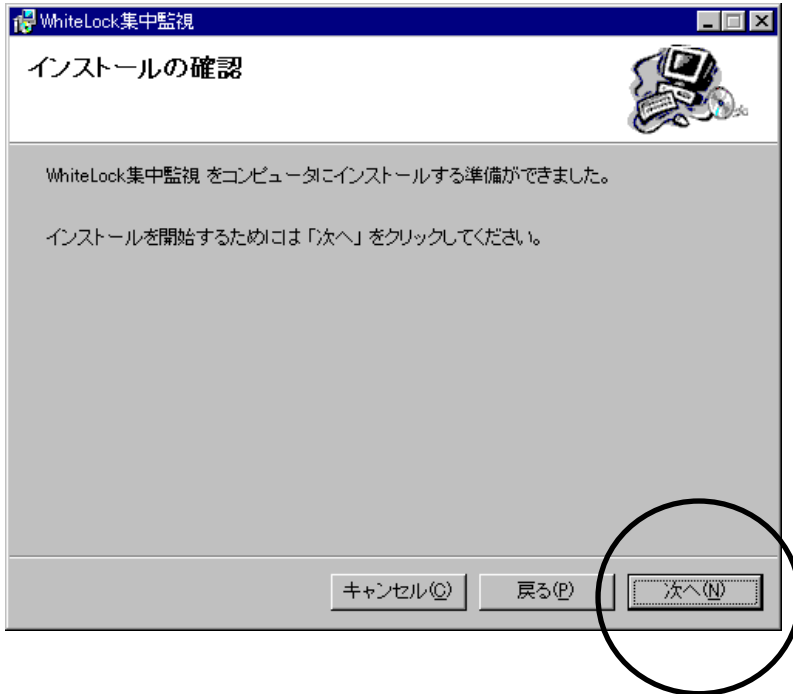
*パソコンの設定により”EXE”の文字が表示されない場合があります。



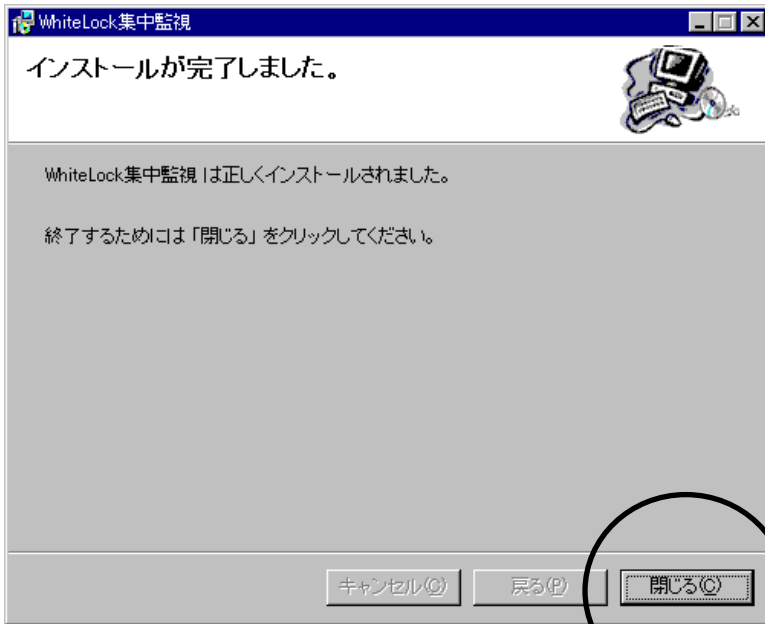
インストーラは表示されているフォルダへインストールします。このフォルダへインストールするには[次へ(N)]を選択してください。他のフォルダへインストールするには、フォルダ名を入力するか[参照(B)]を選択してください。



以下の画面が表示されたら[次へ(N)]を選択します。インストールが実行されます。



インストールが終了すると以下の画面が表示されます。[閉じる(C)]を選択しインストールを終了します。



以下の画面が表示されたら[はい(Y)]を選択しパソコンを再起動します。

アプリケーションの起動

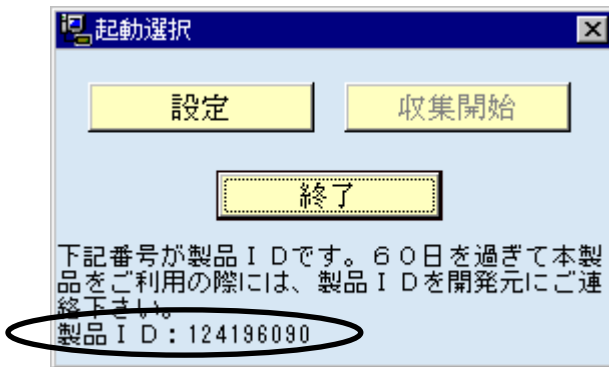
スタートメニューの、[プログラム(P)]-[WhiteLock 集中監視] を選択して WhiteLock 集中監視ソフトを起動します。

WhiteLock 集中監視ソフトの起動前に、印刷に使用するプリンタの設定が終わっていることを確認してください。

起動選択画面と、製品 ID の確認

WhiteLock 集中監視ソフトが起動すると、「起動選択」ウィンドウが表示されます。

この「起動選択」ウィンドウで、設定を行うか、設定された内容でデータ収集を行うかを選択します。監視用の設定を行っていない場合は、[設定] ボタンと [終了] ボタンのみの選択となります。



WhiteLock 集中監視ソフトを 60 日間の試用期間を過ぎても継続してご利用される場合は、「起動選択」ウィンドウ下部の製品 ID を確認して、弊社にお知らせください。

27ページの「試用期限について」を参照下さい。

次ページでは、「起動選択」ウィンドウの [設定] ボタンを選択した後に表示される「システム設定画面」について説明いたします。

収集前の環境設定

システム設定

「起動選択」ウィンドウで、[設定] ボタンを選択すると「システム設定画面」が表示されます。

この「システム設定画面」で、収集に必要な各種設定を行います。

次ページに各項目別の設定方法を記述します。

システム名称

データ集計基準

日報集計開始時刻 月報集計開始日 日

監視施設数

各監視施設の設定([詳細]ボタンで詳細設定)

	施設名称			
1	**大学 遺伝子実験施設	詳細	削除	挿入
2	○×百貨店	詳細	削除	挿入
3	監視施設03	詳細	削除	挿入
4	監視施設04	詳細	削除	挿入
5	監視施設05	詳細	削除	挿入
6	監視施設06	詳細	削除	挿入
7	監視施設07	詳細	削除	挿入
8	監視施設08	詳細	削除	挿入
9	監視施設09	詳細	削除	挿入

クイックキャストを接続するポート番号(COM)

受信メッセージを設定内容と照合する桁数 桁

Windows の起動時に自動的に本ソフトを起動する。

設定終了後に既存の収集データを削除する。

バックアップ°

リストア

印刷設定 OK キャンセル ヘルプ°

システム名称

システム名称

監視を行うシステム名称を入力してください。ここで入力したシステム名称は、収集中のメインウィンドウのタイトルとして表示されます。

日報集計開始時刻、月報集計開始日

「日報集計開始時刻」は、24 時間毎に受信したメッセージの日報集計を行うときの集計開始時刻を入力します。

日報集計開始時刻を 8:00 にすると、日報の集計時間は朝 8:00 から翌日の 7:59 までとなります。

「月報集計開始日」は、1 ヶ月間の月報集計を行うときの集計開始日を入力します。

施設の登録と設定

「監視施設数」に監視を行う施設の数を入力します。ここで入力する数は、監視対象の WhiteLock ではなく、監視対象になる施設数を入力してください。

監視施設数

各監視施設の設定([詳細]ボタンで詳細設定)

	施設名称			
1		詳細	削除	挿入
2	**大学 遺伝子実験施設	詳細	削除	挿入
3	○×百貨店	詳細	削除	挿入
4	監視施設03	詳細	削除	挿入
5	監視施設04	詳細	削除	挿入

「監視施設数」下のリストには、各監視施設の名称が表示されます。初期値は施設名称が空白ですので、[詳細] ボタンを選択して監視施設の設定を行います。

このリストの並び順は、収集中のメインウィンドウに表示される施設の並び順になります。

監視施設の設定を削除する場合は [削除] ボタン、リスト行の挿入は [挿入] ボタンを選択してください。

1	**大学 遺伝子実験施設	詳細	削除	挿入
---	--------------	----	----	----

施設毎の詳細設定

前ページの施設リストで、[詳細] ボタンを選択すると、下図の「施設別の初期設定」ダイアログが表示されます。

施設別の初期設定

施設名称

	受信メッセージ	表示・印刷時のメッセージ	レベル		
1	001) 漏水	漏水発生	緊急・警報	削除	挿入
2	001) キッチン	機器故障	緊急・警報	削除	挿入
3	001) テイメン	停電	緊急・警報	削除	挿入
4	001) 温水	温度異常	緊急・警報	削除	挿入
5	001) 圧縮機	圧縮機モーター故障	緊急・警報	削除	挿入
6	001) ファン	ファン故障	緊急・警報	削除	挿入
7			緊急・警報	削除	挿入
8			緊急・警報	削除	挿入

連絡先

設備詳細

OK キャンセル ヘルプ

このダイアログで、施設名称や連絡先、設備詳細を入力します。

施設名称

監視施設対象の施設や、場所の名称を入力します。

施設名称

受信メッセージについての説明は、次ページをご覧ください。

受信メッセージとレベル

ここでは、受信したメッセージをどのように扱うかを設定します。

WhiteLock シリーズから送られてくるメッセージは、以下のように、表示、印刷用のメッセージに変換します。

1. WhiteLock21 から、半角カナ英数の文字メッセージが送られてきます。 001) 叩げん
2. この半角のメッセージを、表示、印刷用に分かり易いメッセージに変換します。 漏電発生
3. 変換されたメッセージは、同時にメッセージの種別もセットされ格納されます。 漏電発生 + 「緊急・警報」

上記のメッセージで、1. の WhiteLock から送られてくる文字メッセージを「受信メッセージ」に入力し、2. の表示、印刷用に変換するメッセージを「表示・印刷時のメッセージ」に入力し、最後にメッセージのレベルを指定します。

受信メッセージには、小文字のカタカナ (アイウエオヤユヨツ) は使用しないで下さい。

受信メッセージ	表示・印刷時のメッセージ	レベル
001) 叩げん	漏電発生	緊急・警報

メッセージのレベルは、以下の5種類の内から選択します。

レベル	内容
緊急・警報	施設や設備などの異常がみられるときなど
解除・回復	設備単体の回復など
通常	普通にとりあつかうメッセージ
その他	その他のメッセージ
全解除	施設全体の異常がなくなったときのメッセージ

* 同じ施設内に、WhiteLock が複数設置されるときもあるので、識別コードの種類が複数設定されても構いません。(WL110 は認識コードの入力は出来ません)

連絡先と設備詳細

施設に異常が発生したときの連絡先や、施設内部を把握する為の設備、設定事項を入力しておきます。

連絡先	設備詳細
**大学 遺伝子実験施設の連絡先	**大学 遺伝子実験施設の詳細

設定が終わりましたら、[OK] ボタンを選択してください。

受信装置の接続ポート

WhiteLock シリーズから文字メッセージ受信するトーンモデムを接続するポート番号を設定してください。

クイックキャストを接続するポート番号 (COM)

画面にはクイックキャストと表示していますが、クイックキャストはご使用頂けません。

受信メッセージを設定内容と照合する桁数

WhiteLock シリーズからの受信メッセージが、文字化けするときに設定します。

WhiteLock 集中監視ソフトは、施設毎に設定した受信メッセージと、WhiteLock から受信したメッセージを比較して、施設毎のメッセージの振り分けを行っています。施設毎に設定されている受信メッセージと受信メッセージが、1文字でも違うと別のメッセージとして扱うので、文字化けがしていない文字数を設定します。

受信メッセージを、123ㄐㄐ と設定していても実際に受信できるメッセージが、123ㄐㄐ などになっている場合は、文字化けしていない桁数の5桁に設定します。

受信メッセージを設定内容と照合する桁数

桁

Windows の起動時に自動的に本ソフトを起動させる

停電時からパソコンが復帰したときなど、自動的に収集の継続を行わせる場合などは、チェックを入れてください。

Windows の起動時に自動的に本ソフトを起動する。

設定終了後に既存の収集データを削除する

テストなどで一時的に収集したデータを削除するときは、チェックを入れます。

設定終了後に既存の収集データを削除する。

印刷設定

「システム設定画面」ウィンドウで、[印刷設定] ボタンをクリックして日報、月報などを印刷するときに使用するプリンタを指定してください。

プリンタは、A4用紙が印刷できるプリンタを指定してください。



プリンタの指定が終了したら、[OK] ボタンを選択してください。
用紙サイズ、給紙方法、印刷の向きは変更しても反映されません。

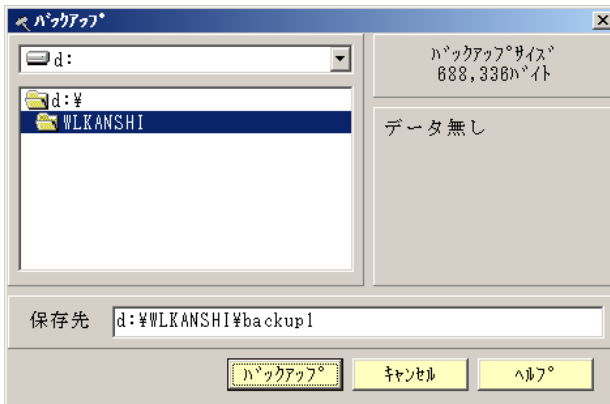
データのバックアップとリストア

既存の収集データと設定データを、MO やフロッピーなどの記憶媒体に保存するバックアップ機能と、バックアップ機能を使用して作成したデータを元に戻すリストア機能があります。

データバックアップ

「システム設定画面」で、[バックアップ] ボタンを選択します。

「バックアップ」ダイアログが表示されたら、保存先のドライブやフォルダを指定してください。バックアップデータ毎に新しいフォルダを用意してください。保存先のフォルダの指定が終了したら、[バックアップ] ボタンを選択して、バックアップ処理を始めます。保存先を指定する前に、同ダイアログ右の「バックアップ サイズ」を確認して保存先に十分な空き容量があることを確認してください。

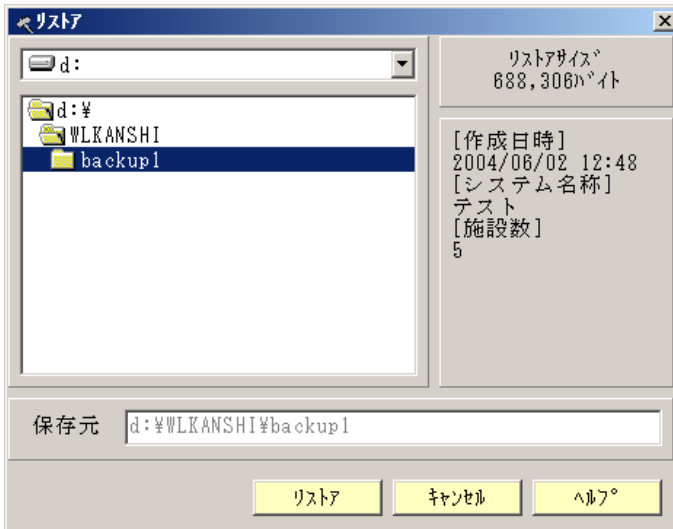


バックアップを行うと、次ページのリストア（復元）処理が可能となります。

データリストア (復元)

「システム設定画面」で、[リストア] ボタンを選択します。

「リストア」ダイアログが表示されたら、復元元のドライブやフォルダを指定してください。ドライブやフォルダを指定して、設定ファイルなどがあるとダイアログの右側に復元するファイルサイズと、設定内容が表示されます。



設定内容やファイルサイズを確認して、[リストア] ボタンを選択するとファイルの復元が始まります。

復元作業を行うと、現在の設定内容を全て上書きしますのでご注意ください。

設定の完了と保存

設定を保存して終了する場合は、「システム設定画面」の [OK] ボタンを選択します。

保存確認のメッセージが表示され、設定データの保存を行います。

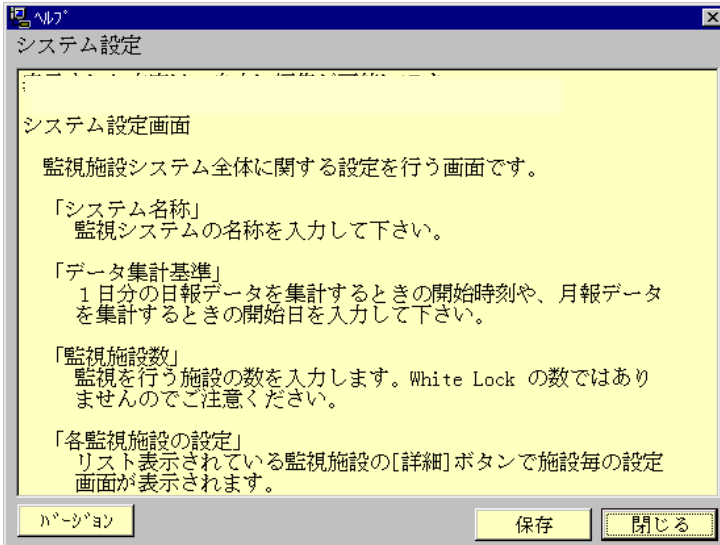
設定内容を保存せずに終了する場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

ヘルプ画面

WhiteLock 集中監視ソフトの各ウィンドウにある [ヘルプ] ボタンをクリックすると、操作内容の説明が表示されるヘルプウィンドウが表示されます。

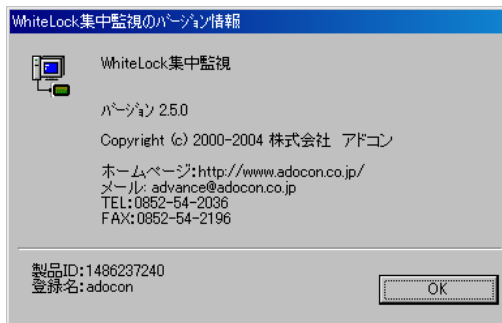
このヘルプウィンドウ中の文章は編集が可能です。

システムの管理方法や、対応方法などに合わせて編集してください。



上記ウィンドウ内で編集を行い、[保存] ボタンを選択すると編集内容を保存します。

また、[バージョン] ボタンを選択すると製品のバージョンダイアログが表示されます。



『WhiteLock 集中監視のバージョン情報』の内容で変更部分があります。

URL を変更しました。 <http://www.adocon.jp/>

メールアドレスを変更しましたので、ホームページよりお問い合わせ下さい。

収集開始から終了まで

収集の開始

WhiteLock 集中監視ソフトを起動し、「起動選択」ウィンドウで、[収集開始] ボタンを選択すると収集用のメインウィンドウが表示されます。

この画面で、施設毎の最新受信メッセージの確認や、日報、月報の印刷を指示します。ウィンドウ上部には最新受信メッセージが表示され、その下に施設毎の最新受信メッセージが表示されます。施設毎の最新受信メッセージは、緊急・警報扱いのメッセージが優先的に表示されます。



「緊急・警報メッセージ...をプリンタへ出力する。」にチェックが入っていると、「緊急・警報」扱いのメッセージを受信すると、自動的に印刷を行います。

印刷イメージは、30ページの「印刷サンプル」をご確認ください。

日報、月報の印刷は、それぞれ [日報]、[月報] ボタンを選択してください。

施設毎に受信したメッセージの詳細を確認するときは、施設毎に表示されている [詳細表示] ボタンを選択します。

次ページから、施設毎の詳細データの確認方法と、印刷方法を記述します。

施設毎に受信メッセージを確認する

収集メインウィンドウで、施設毎に表示されている [詳細表示] ボタンを選択すると、下図のウィンドウが表示されます。

ウィンドウのタイトルバーに施設名称が表示され、受信データ、連絡先、設備詳細などが表示されます。

2004/08/03 09:07

最新の異常通報 08/28 15:58 001)ALL OFF 復帰

連絡先

***大学 施設課 ***様
〒****-****
県市***町***
TEL ****-**-**** 内線 ***

設備詳細

大学 ***学部施設
形式 空冷床置型
冷房能力 11.00KW
暖房能力 11.00KW
圧縮機 7.50KW
ファン 0.75KW

過去の故障内容

	受信日時	受信メッセージ	メッセージの内容	確認	メモ
1	08/28 15:58	001)ALL OFF	復帰	<input type="checkbox"/>	
2	08/28 15:40	001)機器故障	機器故障	<input type="checkbox"/>	
3	07/24 15:50	001)タイマン	停電	<input type="checkbox"/>	

全て確認済 印刷 閉じる ヘルプ

「その他」と「通常」以外のメッセージは、[確認] ボタンが受信メッセージのリストに表示されます。

[確認] ボタンは、受信メッセージを担当者が確認したときなどに利用する、確認用のチェックボックスです。システムの管理状況に合わせてお使いください。

[メモ] ボタン（リスト内は空白）を選択すると、受信メッセージに対してのメンテナンス記録などを編集できるようになります。

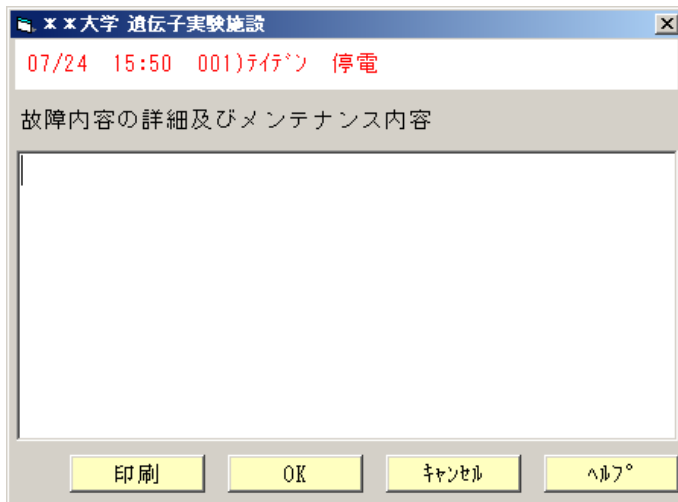
[印刷] ボタンを選択すると、リスト内で選択されている1件のメッセージを印刷します。印刷イメージは、30ページの「印刷サンプル」をご確認ください。

受信メッセージ毎に作成できるメモ

受信メッセージ毎に表示されている [メモ] ボタンを選択すると、下図ウィンドウが表示されます。

このウィンドウ内の「故障内容の詳細及びメンテナンス内容」に、復旧作業をした内容などを記入することが出来ます。

編集内容を保存する場合は、[OK] ボタンを選択してください。



[印刷] ボタンを選択すると、現在選択されている 1 件のメッセージを印刷します。

メモ機能などは、システムの管理状況に合わせてお使いください。

印刷イメージは、30ページの「メッセージ毎の印刷」をご覧ください。

日報月報の印刷

22ページの収集用のメインウィンドウから、[日報印刷]、[月報印刷] ボタンを選択すると受信したメッセージを集計して、印刷することができます。

日報の印刷

日報の印刷は、収集用のメインウィンドウから、[日報印刷] ボタンを選択します。

下図のウィンドウが表示されたら、「日報印刷」の印刷条件を選択して [印刷] ボタンを選択すると集計内容を印刷します。

印刷日時を直接指定して集計を行うときは、日付と時間を数値で設定してください。



印刷される日報は、受信した順番に施設を問わず印刷されます。詳しくは、31ページの「日報印刷」をご覧ください。

月報の印刷

月報の印刷は、収集用のメインウィンドウから、[月報印刷] ボタンを選択します。

下図のウィンドウが表示されたら、「月報印刷」の印刷条件を選択して [印刷] ボタンを選択すると集計内容を印刷します。

印刷日時を直接指定して集計を行うときは、日付と時間を数値で設定してください。



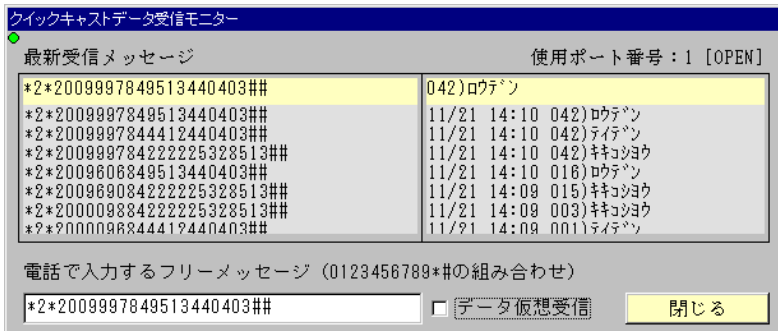
印刷される月報は、施設毎に受信データをまとめたものを印刷します。詳しくは、31ページの「月報印刷」をご覧ください。

受信データの確認

正常にメッセージが受信できないときの確認や、データを内部的に発生させて処理を確認する必要があるときに、表示させます。

収集用のメインウィンドウから、[受信モニター] ボタンを選択します。

下図のように「データ受信モニター」ウィンドウ内に、トーンモデムが受信したメッセージが表示されます。



テストで内部的にデータを発生させるときは、トーンモデムへ送信するフリーメッセージをウィンドウ下部の「電話で入力する...」下に入力します。

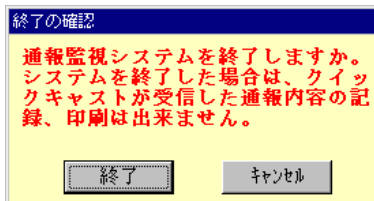
フリーメッセージコード入力後、[データ仮想受信] にチェックを入れると自動的にメッセージを発生します。

チェックが付いている間、データの自動発生は続きますのでご注意ください。

収集の終了

データ収集を停止させる場合や、施設の追加などを行う場合は、必ず収集を一度終了させてから、「システム設定画面」で設定を行ってください。

収集を停止すると、トーンモデムからのデータ受信は出来ません。



試用期限について

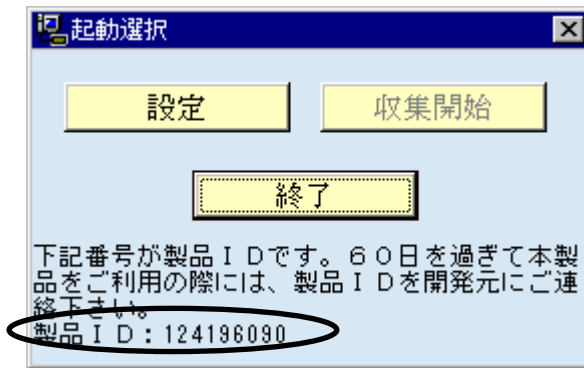
WhiteLock 集中監視ソフトは、予め 60 日間の試用期限を設けています。

この、試用期間を過ぎてご利用になる場合は下記手順で、ユーザー登録を行ってください。

1. 製品 ID の確認

WhiteLock 集中監視ソフトを起動したときに表示される、「起動選択」ウィンドウに製品 ID が表示されます。

この製品 ID を何かに控えておいてください。



2. ユーザー登録

ユーザー登録を行ってください。

弊社までご連絡ください。その際、製品 ID をお知らせください。

3. 登録後の作業

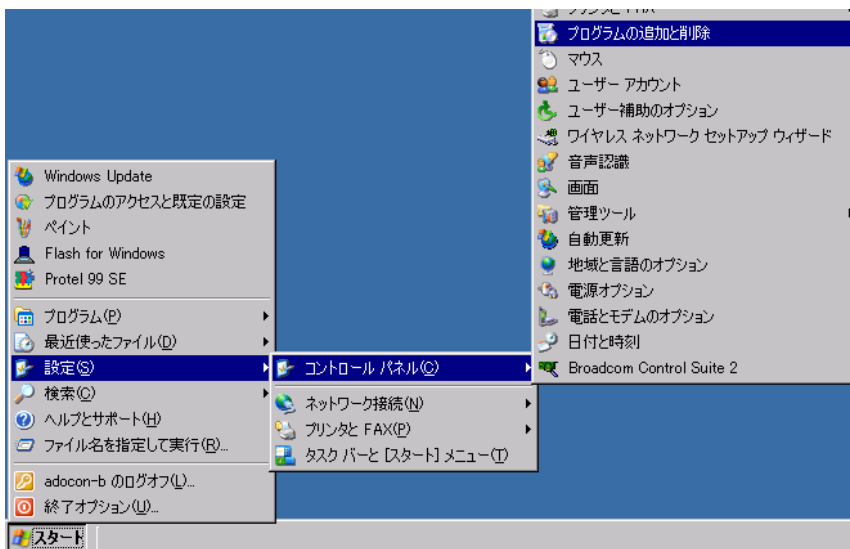
ユーザー登録後に試用期限の解除方法などをご連絡いたします。

補足

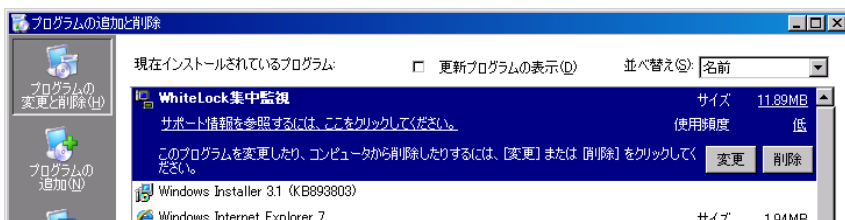
アンインストール方法 (アプリケーションの削除)

製品のアンインストール方法は、以下の手順で行ってください。

1. [スタート] メニューの [設定(S)] から [コントロール 祉(C)] を選択します。
2. 「コントロール 祉」から、[プログラムの追加と削除] を選択します。



3. インストール済みのアプリケーションの一覧から「WhiteLock 集中監視」を選択して、[追加と削除(R)] ボタンを選択して、指示に従ってください。

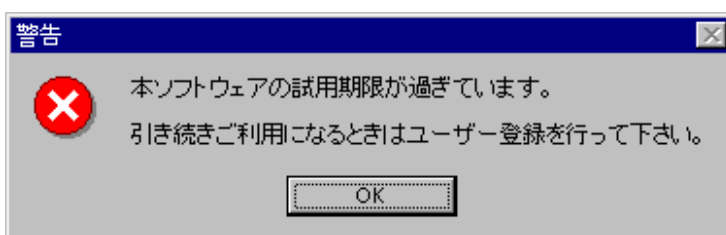


アンインストール後に、全てのファイルが削除できないとのメッセージが表示されます。これは、WhiteLock 集中監視ソフトのインストール先にデータファイルが作成される為に起こります。

WhiteLock 集中監視ソフトを完全に削除する場合は、インストール先のフォルダも削除してください。

試用期間を過ぎた時のメッセージ

アプリケーションの試用期間を過ぎて、利用されているときは下図のメッセージが表示され、一部の機能が利用できなくなります。



**本ソフトウェアの試用期間が過ぎています。
引き続きご利用になるときはユーザー登録を行って下さい。**

印刷サンプル

メッセージ毎の印刷

「緊急・警報」メッセージの受信時や、個別に指定してメッセージを印刷すると以下のようなイメージで、印刷が行われます。

施設名称 **大学 道伝子実験施設		01/08/28
受信日時 2001/08/28 15:58	通報内容 復帰	本施設
連絡先 **大学 道伝子 **様 〒~~~~~ **県**市**町** TEL ~~~~~ 内線 ~~~	設備詳細 **大学 **学部**道伝子 形式 空冷式蓄電池 冷房能力 11.00kW 暖房能力 11.00kW 区別機 7.30kW ファン 0.79kW 電気ヒータ	
メンテナンス記録		
過去の受信記録		
受信日時	通報内容	通報内容
2001/08/28 15:40	道伝子	機器水漏
2001/07/24 15:30	道伝子	停電

日報印刷

日報印刷を行うと、指定された日に受信したメッセージを印刷します。

受信日報				01/08/24	
2001/07/24 00:00 ~ 2001/07/24 23:59					
日時	施設名称	受信メッセージ	確認	種別	
2001/07/24 15:50	**大学 遺伝子実験施設	停電	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設03	機器故障	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設15	機器故障	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設16	漏電発生	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設42	機器故障	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設42	停電	未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	監視施設42	漏電発生	未確認	警報・緊急	
				件数	7

月報印刷

月報印刷を施設毎に集計したものを印刷します。

受信月報				01/08/24	
2001/07/01 00:00 ~ 2001/07/31 23:59					
施設名称 **大学 遺伝子実験施設					
受信日時	受信メッセージ		確認	種別	
2001/07/24 15:50	停電		未確認	警報・緊急	
			件数	1	
施設名称 監視施設03					
受信日時	受信メッセージ		確認	種別	
2001/07/24 15:50	機器故障		未確認	警報・緊急	
			件数	1	
施設名称 監視施設15					
受信日時	受信メッセージ		確認	種別	
2001/07/24 15:50	機器故障		未確認	警報・緊急	
			件数	1	
施設名称 監視施設16					
受信日時	受信メッセージ		確認	種別	
2001/07/24 15:50	漏電発生		未確認	警報・緊急	
			件数	1	
施設名称 監視施設42					
受信日時	受信メッセージ		確認	種別	
2001/07/24 15:50	機器故障		未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	停電		未確認	警報・緊急	
2001/07/24 15:50	漏電発生		未確認	警報・緊急	
			件数	3	
				総件数	7

Q&A

- Q . 起動時にメイン画面の「緊急・警報メッセージ受信時に内容をプリンタへ出力する。」の設定を常に ON にするには？
- A . 集中監視をインストールしたフォルダの「SYSTEM.CFG」ファイルをメモ帳などで開いて「緊急警報メッセージの印刷=0」を「緊急警報メッセージの印刷=1」に書き換えてください。
- Q . 月報印刷で印刷される施設の順番は？
- A . 施設名称の名前順です。文字コードの順番になりますので、順番を指定したい場合は施設名称の前に「00」～「99」を入れて順番の指定することが可能です。「11 施設 A」「02 施設 B」「06 施設 C」とした場合、印刷される順番は「02 施設 B」「06 施設 C」「11 施設 A」となります。
- Q . 連絡先の印刷範囲は？
- A . 連絡先の項目の印刷範囲は横 24 文字（全角文字）縦 10 行までです。印刷したい文章をこの範囲に収めてもらえば印刷されます。
- Q . メッセージ受信時に音声を鳴らしたい
- A . 標準ではピープ音が鳴るようになっています。任意の音声ファイルを鳴らす方法もあります。インストールしたフォルダ（標準では C:\Program Files\WULKANSKI）に「default.wav」とファイル名で用意してください。メッセージを受信したときにこの音声を再生します。

製品サポートについて

試用期間中や、ご購入後の製品の質問などは、弊社までお問い合わせください。
WhiteLock 集中監視ソフトのカスタマイズ（変更）についてのご要望も承っております。

お問い合わせ先、及び製品サポート

株式会社 アドコン

〒 690 - 2101

島根県松江市八雲町日吉3 - 24

TEL 0852 - 54 - 2036

FAX 0852 - 54 - 2196

製品情報URL：<http://www.adocon.jp/>

お問い合わせはホームページからも承っております。

WhiteLock 集中監視

本書 Ver 2.0
製品 Ver 2.5.0

取扱説明書

改定 2009年 11月

発行元 株式会社 アドコン
<http://www.adocon.jp/>
本社 〒690-2101 鳥根県松江市八雲町日吉 3-24
TEL (0852) 54-2036 FAX (0852) 54-2196